

UCDAアワード2010 実施概要

■対象企業

国内の生命保険会社

■対象帳票

「ご契約内容のお知らせ」などの名称で契約者に送付している「総合通知2009年度版」

■評価方法

1.情報のわかりやすさ

総合通知本体の問題箇所を指摘。※1DC9ヒューリスティック評価法による4段階の減点方式。

※1DC9ヒューリスティック評価法

「わかりやすさの9原則」を根拠として、問題点を発見する分析的手法

- 1.情報量:情報量として適正か
- 2.タスク:ユーザーに要求される行動がわかりやすく設計されているか
- 3.テキスト:文意のハードルがないか
- 4.レイアウト:認知の導線が自然に設計されているか
- 5.タイポグラフィ:文字の読みやすさ、可読性への配慮
- 6.色彩設計:多様な色覚のユーザーへの配慮
- 7.マーク・図表:既知性に基づく図形化
- 8.記入欄:記入する際の書き込みやすさ
- 9.使用上の問題:情報の利用上の阻害要因

2.情報の充実度

契約者にとって重要な権利に関わる情報を評価。

※2情報の充実度主要項目のヒューリスティック評価法による4段階の加点方式。

※2情報の充実度主要項目

- 1.契約内容についての案内
 - 2.保険金・給付金の受け取り方の案内
 - 3.変更(異動)手続きの案内
 - 4.付帯サービスの案内
 - 5.ディスクロージャー
 - 6.保険法施行についての案内
- } 5,6は参考項目

3.評議会により、上記1と2の結果をもとに、以下の「賞」を選出。

■賞

「UCDAアワード2010」

「情報のわかりやすさ賞」

「情報の充実度賞」

「特別賞」